

日本慢性期医療協会

看護・介護のためのケア講座  
～排尿自立に向けたケアと実践力を高める～

平成28年度診療報酬改定では、下部尿路機能障害を有する患者に対するケアの評価として「排尿自立指導料」が新設されました。そして、平成30年度の介護報酬改定では、「排せつ支援加算」が新設されるなど、高齢者の自立に向けて排泄ケアがクローズアップされております。

介護保険施設における「排せつ支援加算」を算定するためには、多職種が協働して支援計画を作成し、その計画に基づいた支援を行うことが求められております。医師または看護師が患者の状態を判断し、多職種での介護を要する原因の分析、各種ガイドライン等を参考とした支援計画を作成した上で排せつ自立を進めていくということになりますが、いったいどのようにすればよいのでしょうか。また、排せつケアを進めていく前提として、適切なケアはどうあるべきでしょうか。

本講座では、事例を多く用い、具体的でわかりやすい実践プログラムを提供いたします。看護師あるいは介護職員等の皆さまが排せつについて考え、多職種で取り組むことができる知識とノウハウを学ぶことで、一人でも多くの患者の排せつ機能を回復することができれば、本人にとって、家族にとって、そして医療者にとっても、患者の新たな生活が見えてきます。奮ってご参加ください。

開催概要

【日 程】2019年7月17日（水）10:00～16:00

【会 場】東京研修センター

〒162-0067 東京都新宿区富久町11-5 シャトレ市ヶ谷2階  
(丸ノ内線「新宿御苑前」駅より徒歩10分)

【定 員】計80名（先着順）

【参加対象】看護・介護等

\*看護・介護以外の職種の方のご参加も可能です。

【参加費】会員 6,000円 非会員 10,000円（昼食代含む）

【申込締切】2019年5月16日（木）

【その他】\*連絡担当者宛に「参加証」、「参加費請求書」を5月下旬頃にお送りいたします。

\*交通・ご宿泊の手配などにつきましては、各自でお願いいたします。

\*本講座は慢性期医療認定病院の更新要件に該当します。（2単位）

【研修プログラム（予定）】

7月17日（水） 10:00～16:00

10:00～12:00 排尿自立に向けたケア ～身体拘束廃止を含めて～  
橋本康子（橋本病院理事長、全国抑制廃止研究会理事）

12:00～13:00 昼食休憩

13:00～15:00 排尿自立支援に向けて  
西尾俊治（南高井病院院長、日本泌尿器科学会専門医）

15:10～16:00 排泄ケアの実践事例と道具のご紹介  
福川三佳子（ユニ・チャーム(株) プロケア営業本部 排泄ケア研究所  
福井大学医学部非常勤講師）

**日本慢性期医療協会**  
**看護・介護のためのケア講座 参加申込書**

申込期日 2019年5月16日(木)

申込先 FAX. 03-3355-3122 日本慢性期医療協会事務局

貴施設名 日本慢性期医療協会  
( 会員 ・ 非会員 )

住所 (〒 - )

TEL. FAX.

E-mail. (ブロック体でお願い致します)

連絡担当者氏名 部署

- \*連絡担当者様宛に「参加証」と「参加費請求書」を5月下旬頃にお送り致します。
- \*交通・ご宿泊の手配などにつきましては、各自でお願いいたします。
- \*満席の場合のみ当会から3営業日以内にご連絡を差し上げます。

<下記に参加者をお書き下さい>

No.	ふりがな 氏名	職種 *看護・介護以外の職種の方 のご参加も可能です。	役職	経験年数
1				年
2				年
3				年

日本慢性期医療協会

〒162-0067 東京都新宿区富久町11-5 シャトレ市ヶ谷2階

TEL. 03-3355-3120 FAX. 03-3355-3122 Email info@jamcf.jp

ホームページ<http://jamcf.jp> 日慢協ブログ <http://manseiki.net>

慢性期.com <https://manseiki.com>